

# IBM PureData System for Analytics N3001-001 : 小型アプライアンス



Netezza テクノロジー搭載

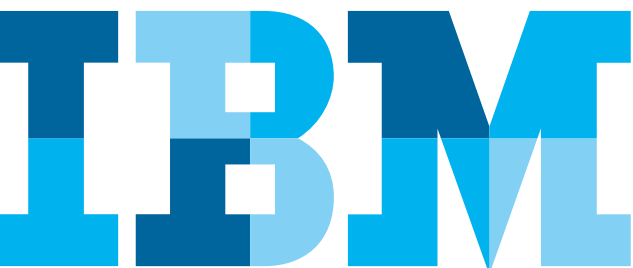
---

## ハイライト

- 強力かつコスト効率の高いソリューションで複雑なアナリティクスを高速で実行
  - ラック・マウント型アプライアンスとして展開が容易。データウェアハウスとアナリティクスのインフラを簡素化
  - データ統合、ビジネス・インテリジェンス、Hadoop スターター・キットのライセンスが同梱
  - 自己暗号化ドライブによって保管データを確実に保護
  - IBM® Netezza テクノロジー搭載
- 

IBM PureData System for Analytics N3001-001 は中小企業に Netezza テクノロジーのパワーとシンプルさをもたらし、大きな成果を実現します。ラック・マウント型アプライアンスとして使用可能な N3001-001 は、高性能な超並列処理システムで、増大し続けるデータから知見を獲得できるよう支援します。N3001-001 は業務を簡素化してビジネス・アナリティクスの効率を高めるために構築されたソリューションで特許も取得済みです。また、テラバイト規模のデータに対する複雑なアナリティクスを実行するための製品であり、既存のカスタム・システムと比較して格段に迅速な処理を実現します。<sup>1</sup>

IBM PureData System for Analytics N3001-001 と IBM PureData System for Analytics N3001 アプライアンス・ファミリー全体は、非対称型超並列処理 (AMPP) という独自のアーキテクチャーをベースに、IBM Netezza データ・フィルタリング技術と組み合わせることで、高いパフォーマンスを発揮します。この組み合わせによって、ビジネス・インテリジェンスとデータウェアハウスのユーザーに対して細心のサポートを提供しながら、アナリティクス・ワークロードに対する高速な照会を実現します。このアプライアンス・ファミリーに必要な継続的な管理とチューニングはわずかであるため、総所有コスト (TCO) を低く抑えることができます。



IBM PureData System for Analytics N3001-001 システムの特長：

- ビジネス・インテリジェンスと高度なアナリティクスを速やかに展開する際の課題に対応可能な俊敏なプラットフォームを提供
- 複雑なアナリティクス・アプリケーションやビジネス・インテリジェンス・アプリケーション向けの高い性能を低 TCO で実現
- 自己暗号化ドライブによって不正アクセスからすべてのデータを保護
- 複数の言語 (C/C++, Java™, Python, Perl, Lua, Fortran)、フレームワーク (MapReduce)、ツール (Open R, SAS, PMML, IBM SPSS) をサポートする柔軟性の高いアナリティクス環境を提供
- SAS、SPSS、Open R の並列実行を実現し、すぐに使用可能な環境によってアナリティクス開発を簡素化
- 構築済みのスケーラブルなインデータベース・アナリティクス機能を 200 種類以上提供
- インストールと管理が容易な、データウェアハウスとアナリティクスのインフラのためのラック・マウント型ソリューション
- 業界の主要なアナリティクス・ツールやビジネス・インテリジェンス・ツール、アプリケーション、インフラストラクチャーのほとんどに対応
- 業界標準のインターフェース (SQL, ODBC, JDBC, OLE DB) をサポート
- エンタープライズ・クラスの信頼性と高可用性を実現
- 電力と冷却の要件が低く、省スペース
- 次のソフトウェア・ライセンスが付属
  - IBM Cognos Business Intelligence - Analytics ユーザー・ライセンス×5、Analytics 管理者ライセンス×1
  - IBM DataStage (280 PVU) - Designer Client 同時ライセンス×2 と IBM InfoSphere Data Click (PureData System for Analytics をソースまたはターゲットとして使用)
  - IBM InfoSphere BigInsights ソフトウェア・ライセンス (約 100 TB の Hadoop データを管理<sup>2</sup>)
  - IBM InfoSphere Streams Developer Edition 用テスト環境用ユーザー・ライセンス×2

機能は IBM PureData System for Analytics 製品ファミリーの特長であるシンプルで使いやすいシステムに基づいて提供されます。IBM PureData System for Analytics は、Netezza テクノロジーに基づいて、シンプルで、開発が容易で、迅速に展開できるように設計されており、データ・モデリング、インデックス作成、チューニングの必要がなく、自動的に高いパフォーマンスを発揮します。

ハードウェア、ソフトウェア、ストレージが 1 台のアプリケーションに統合されているため、導入サイクルが短縮されるほか、ビジネス・インテリジェンスやアナリティクスに関するイニシアティブから価値を生み出すまでの期間を極めて短縮できます。ODBC、JDBC、OLE をはじめとするデータベース・インターフェース経由で主要なアプリケーション (ETL (抽出、変換、ロード)、ビジネス・インテリジェンス、アナリティクス) と連携できます。

IBM PureData System for Analytics は、高い可用性を実現することを目的に設計されています。すべての内部コンポーネントは冗長構成をとり、ラック・マウント型のこのアプリケーションをデータセンターに設置した瞬間から、堅固に本番稼働システムに対応可能な環境が実現します。N3001-001 は、Field Programmable Gate Array (FPGA) データ・フィルタリング機能をエミュレートするソフトウェアとサーバー処理を使用する点で、N3001 アプリケーション・ファミリーとは異なります。

## ソフトウェア仕様

### データベース

IBM Netezza Platform Software v7.2.0.1 以降

### オペレーティング・システム

Red Hat Enterprise Linux Server 6.5

### APIのサポート

SQL、OLE DB、ODBC 3.5、JDBC 3.0 Type 4

### SQL 標準

SQL-92 準拠（SQL-99 拡張機能に基づく）

### プログラミング言語

Java、Python、Fortran、C/C++、Perl、Lua

### Netezza Analytics 基盤

インデックスデータベース・アナリティクス、R<sup>3</sup>、オープン・ソース R、Matrix、MapReduce、地理空間データ・アナリティクス（ESRIサポート）

### 高速ロード/アンロード

ETL ツールと EAI ツールと相互運用可能。1 TB/時を実現

### バックアップとリストア

IBM Tivoli、EMC Legato、Symantec Netbackup と並列マルチスレッドで相互運用可能

### データベースのポータビリティ

IBM DB2、Informix、Microsoft SQL Server、MySQL、Oracle Database、Red Brick、Sybase IQ、Teradata、EMC Greenplum、PostgreSQL から移行可能

### その他のツール

データベース管理 GUI（Windows ベースと Web ベース）、CLI と高速ロード/アンロード（IBM AIX、HP-UX、Linux、Solaris、Windows に対応）

## 付属のソフトウェア・ライセンス

### ビジネス・インテリジェンス

IBM Cognos Business Intelligence<sup>4</sup>、Analytics ユーザー・ライセンス×5、Analytics 管理者ライセンス×1（IBM PureData System for Analytics N3001 を Cognos のデータ・ソースとして使用することが必要）

### データ統合

IBM DataStage<sup>4</sup> (280 PVU) - Designer Client 同時ライセンス×2 と InfoSphere Data Click（ソースまたはターゲットとして IBM PureData を使用）

### Hadoop データ・サービス

IBM InfoSphere BigInsights<sup>4</sup> ソフトウェア・ライセンス（約 100 TB の Hadoop データを管理）

### リアルタイム・アナリティクス

IBM InfoSphere Streams Developer Edition<sup>4</sup> - テスト環境用ユーザー・ライセンス×2

IBM PureData System for Analytics は、補完関係にあるテクノロジー・パートナーや販売店、システム・インテグレーター、サービス・プロバイダーをはじめ、市場をリードするさまざまなビジネス・パートナーによってサポートされています。ツールの全リストや特定の会社またはソリューションが IBM のプログラムに参加しているかどうかについては、日本 IBM 営業担当員までお問い合わせください。

N3001 ファミリーで利用可能なその他のシステム・サイズについては、「[IBM PureData System for Analytics N3001](#)」をご覧ください。

仕様	ラック・マウント型システム
IBM PureData System for Analytic	IBM PureData System for Analytics N3001-001
ラックの数	N/A、ラック・マウント型x2、2U スロット
アクティブなS ブレード数	N/A
CPU コア数	40
FPGA コア数	N/A
ユーザー・データ (TB) (圧縮率が 4 倍の場合)	16
電力 (最大ワット数)	1,800
冷却 (BTU/時)	6,140
重量 (kg)	60 (サーバー当たり 30 kg) 最小構成：サーバー当たり 25 kg 最大構成：サーバー当たり 30 kg
高さ (mm)	173 (サーバー当たり 86.5 mm)
奥行き (mm)	746
幅 (mm)	445
電力	AC 100~127 V/AC 220~240 V、 50 Hz/60 Hz (単相)、 電源出力当たり 10A/5A
電源出力数	4
安全基準	US/CSA/EN60950-1
放出基準	FCC Part 15 Class A、ICES-003、 AUS/NZ CISPR 22 Class A、 EN55022 Class A、 European Immunity：EN55024

## IBM PureData System for Analytics について

Netezza テクノロジーを搭載した IBM PureData System for Analytics は、データベース、アナリティクス、サーバー、ストレージを管理しやすい単一のアプライアンスに統合し、最小限のセットアップと日常管理で、高速かつ一貫性のあるアナリティクス/照会性能を実現します。IBM PureData System for Analytics は、ビジネス・アナリティクスを劇的に簡素化します。あらゆるアナリティクス・タスクをアプライアンスに集約し、データを適切な場所に保存することで、業界トップクラスのパフォーマンスを達成します。IBM のデータウェアハウス・アプライアンス・ファミリーがどのように複雑さを解消し、真のビジネス価値を引き出せるように支援するかについては、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/puresystems/jp/ja/](http://ibm.com/puresystems/jp/ja/)



図1：PureData System for Analytics N3001-001、小型アプライアンス<sup>5</sup>

## データウェアハウスやアナリティクス関連の IBM のソリューションについて

IBM では、データウェアハウスや情報管理、ビジネス・アナリティクスに対応するソフトウェア、ハードウェア、ソリューションのポートフォリオを幅広く包括的に提供します。これらのテクノロジーにより、お客様が、情報資産から価値を最大限に引き出し、新たな知見を得ることで、意思決定をより効果的かつ迅速に行い、ビジネス成果を最適化できるように支援します。

### IBM をお勧めする理由

IBM PureSystems オファリングは、汎用システムの柔軟性、クラウドの弾力性、アプライアンスのシンプルさを兼ね備えています。設計段階からすべてのコンポーネントを最適に統合し、シンプルな IT エクスペリエンスを実現してきた数十年にわたる専門家の知見を実装しています。PureSystems の製品ファミリーに含まれる製品としては、IBM PureFlex System、IBM PureApplication System、IBM PureData System for Transactions、IBM PureData System for Operational Analytics、IBM PureData System for Hadoop、IBM PureData System for Analytics があります。

### 詳細情報

ビジネスの戦略的中心へと IT を移行し、実績ある専門家の知見を活用してビジネスをリードできるようにします。IBM PureSystems と IBM PureData System for Analytics の詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/software/jp/data/puredata/](http://ibm.com/software/jp/data/puredata/)

また、IBM グローバル・ファイナンス (IGF) は、お客様が業務で必要となるソフトウェア機能を取得される際に、可能な限り最もコスト効率に優れ、お客様の戦略に沿った方法をご提案いたします。IBM の信用審査で承認されたお客様との協議に基づいて、お客様の事業と開発目的に合わせてファイナンス・ソリューションをカスタマイズし、効率的なキャッシュ管理を実現して TCO の向上を図ります。重要な IT 投資の資金調達し事業を推進していくために、IGF をご利用ください。詳細については、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/financing/jp/](http://ibm.com/financing/jp/)



© Copyright IBM Corporation 2014  
日本アイ・ビー・エム株式会社

〒103-8510  
東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan  
December 2014

IBM、IBM ロゴ、[ibm.com](http://ibm.com)、AIX、BigInsights、DataStage、DB2、Informix、InfoSphere、PureData、PureSystems、および Tivoli は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標とロゴは、Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。

本資料は発行初日時点でのみ有効であり、IBM により予告なしに変更される場合があります。すべてのサービスがその他の国においても提供されるとは限りません。

本資料に記載されたパフォーマンス・データは特定の動作条件下で得られたものです。実際の結果は、異なる可能性があります。IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

本資料の情報は「現状のまま」で提供され、明示的にも黙示的にも、商品性の保証、特定目的への適合性の明示的保証、違反行為がないことを含むいかなる保証を行うものでもありません。IBM 製品は、その提供に関する契約条件に従って保証されます。

IBM ビジネス・パートナーは独自に価格を設定しています。ビジネス・パートナーによって価格が異なる場合があります。掲載のお客様導入事例はすべて、日本 IBM 製品の活用方法とその結果を例として示したものです。実際の使用環境でのコストとパフォーマンス特性は、お客様サイトの構成や条件によって異なります。

1 IBM のお客様から報告された結果に基づきます。「既存のカスタム・システム」とは、専門知識に基づいて事前に構築、テスト、最適化が行われていないシステムを指します。個々の結果は、ユーザーの環境によって異なる可能性があります。

2 データ・ノード×4 とマスター・ノード×1 に基づきます。各データ・ノードは複数台の 4 TB ドライブで構成され、非圧縮状態で 12 TB の容量があります。12 TB×4 ノードで 48 TB になります。2 ~ 2.5 倍の圧縮によって 96 ~ 120 TB の圧縮容量になります。容量は選択したハードウェア構成によって異なります。

3 IBM PureData System for Analytics N3001-001 は Revolution R Enterprise との互換性を維持し、高い性能、エンタープライズへの準備態勢、R プログラミング言語のサポートを備えた 64 ビット処理を提供します。

IBM PureData System for Analytics N3001-001 はオープン・ソース R と Revolution R Enterprise の両方をサポートしています。オープン・ソース R は IBM developerWorks から入手できません。[ibm.com/developerworks/](http://ibm.com/developerworks/)

Revolution R Enterprise for IBM PureData System for Analytics は Revolution Analytics から別途購入できます。

4 付属の製品の個別のソフトウェア・バージョンについては、IBM のサイトをご覧ください。[https://ibm.biz/N3001\\_license](https://ibm.biz/N3001_license)

5 N3001-001 を使用する場合、次のデータセンター機器が必要になります。

- 配電ユニット (PDU) 付きラック
- キーボード/ビデオ/マウス・コンソール (KVM) (ホスト・コンソールへのユーザー・アクセス用)
- 管理用の 1 Gbps スイッチ (2 ポート必要)



Please Recycle